## GoogleEarth 使い方





左クリック クリックした場所を中心に水平移動。

ホイールクリック 左右に動かすと方角を変える。 前後に動かすと視点の上下を変える。



ストリートモードではホイールを前にロー ルすることで前進、後ろで後進。 左クリックをクリックしながら左右に動かす ことで左右に視点移動が可能。

アイコンの使い方		サイドバーの切り替えを行う。
	<b>\</b>	場所の目印、ピンなどマークを目印としてアース上に表示できます。 緯度経度を調べることができ最初からいくつかの目印が表示されていま
	<b>O</b> <sup>+</sup>	アース上に多角形などを作成します。角の数は任意で作成でき、フレーム の色や面の色、透過度が指定できます。距離と面積の測定ができます。
	\$ <sup>+</sup>	アース上に線を作成します。点を打つことで点同士(点は無数に打てる)を つなぎ線として表示できます。距離の測定ができる。
	*	アース上に画像等を表示します。画像は縦横の引き伸ばしや回転をすることができます。
	Ď	アースで操作した内容で録画することができます。出発地点から到着地点 に向かって、表示されたルート上を、自動的にツアーが開始されます。
		表示中画面の過去の航空写真を表示されます。アースで表示されている画像は最新のもので過去の写真から変遷を見ることが出来ます。
	*	太陽の昇り具合による日光の当たり方を表示します。峡谷や山岳地帯を表示するときに、劇的な効果が得られます。
	PLU LA	直線やパスを使用した地上での距離の測定ができます。
	<b>2</b>	星空・火星・月などを表示できます。
		表示中のビューを Google マップで表示できます。
		人型をクリックし掴むことで表示ビューの道路上に青いラインが表示されます。このライン上に掴んだ人型を置くことで表示がストリートビューモードに移行します。 ストリートビューから戻るときは右上の「ストリートビューを終了する」で元の画面に戻ります。